

江南市まちづくり会議（分野別会議） 議事要旨

会議名	平成28年度第1回 第5分科会（経営、企画分野）
日時	平成28年9月29日（木） 午後1時30分～午後4時15分
場所	江南市役所 3階 第3委員会室
出席者	市民委員 伊藤 倫子、小沢 捨雄、福田 直樹、松岡 博年、佐藤 晃、佐橋 康弘、 古田 嘉且、脇坂 康彦
	市職員 坪内 俊宣、河田 正広（代理）、村瀬 正臣、本多 弘樹、村田 いづみ、古田 義幸、 大倉 由美子、伊藤 幸実、高田 裕子
傍聴者	なし
議題	1. 会議の公表及び公開について 2. 江南市戦略計画について 3. まちづくり会議について 4. 委員の自己紹介 5. 会長及び副会長の選出 6. 施策評価の結果について 7. 第2回の会議日程について
資料	資料1 江南市まちづくり会議委員名簿（平成28年度） 資料2 会議の公表及び公開について 資料3 まちづくり会議について 資料4-1 平成26年度施策評価の結果 資料4-2 平成27年度施策評価の結果

◆ 会議結果 ◆

- ・会議の開催にあたり、市長よりあいさつがありました。

1. 会議の公表及び公開について

- ・江南市市民参加条例により、開催の事前公表、会議の公開、会議録の公表が義務付けられていることについて、資料2に基づき、行政経営課主幹より説明がありました。

2. 江南市戦略計画について

- ・江南市戦略計画のこれまでの策定経緯や概要について、総務部長より説明がありました。

3. まちづくり会議について

- ・まちづくり会議の目的、組織、役割、今後のスケジュールについて、資料3に基づき、行政経営課行政経営グループリーダーより説明がありました。

4. 委員の自己紹介

- ・各委員から自己紹介がありました。

5. 会長及び副会長の選出

- ・会長に小沢捨雄委員、副会長に福田直樹委員が選出されました。

6. 施策評価の結果について

〔柱1〕地域協働の推進

- ・資料4-1及び4-2に基づき、委員（地方創生推進課長）より説明がありました。

〔施策①〕地域協働の促進

- ・アダプト制度を始めるときに何か細かい条件はあるのかとの質問があり、最初に書類を提出してもらい、年に1回だけ活動の報告をしてもらうとの説明がありました。
- ・アダプトの考え方は重要だと思うので、地域協働の意識を高めるようなPRをしてほしいとの意見がありました。

〔施策②〕地域情報の共有化

- ・市のホームページのアクセス件数はどのようにカウントしているのかとの質問があり、1回のアクセスで1件とカウントしているとの説明がありました。

〔柱2〕戦略的な行政経営の推進

- ・資料4-1及び4-2に基づき、委員（秘書政策課長（代理））より説明がありました。

〔施策①〕中長期的な政策立案の推進

- ・広域行政事業は具体的にどのような事業を指すのかとの質問があり、ごみ処理、し尿処理など他市町と広域で実施している事業であるとの説明がありました。

〔施策②〕人材育成と適正な人事（職員）管理及びトップマネジメント機能の充実

- ・職員研修は年にどれくらい行っているのかとの質問があり、平成27年度では、延べ920人が受講しているとの説明がありました。

〔柱3〕戦略的な行政経営の推進

- ・資料4-1及び4-2に基づき、委員（行政経営課長）より説明がありました。

〔柱4〕公平かつ適正な課税・収納

- ・資料4-1及び4-2に基づき、委員（税務課長、収納課長）より説明がありました。

〔施策①〕公平かつ適正な賦課

- ・返戻納付書の件数について具体的にどのような誤りがあったのかとの質問があり、市民税では所得金額の入力誤り、固定資産税では土地地目の誤りや、家屋の所有者移転の把握漏れによる賦課誤り、軽自動車税では「名義変更」を「廃車」と入力したことによる賦課漏れがあったとの説明がありました。
- ・賦課の誤りについて、職員と市民ではどちらが先に気づくのかとの質問があり、職員が気づく場合もあるが、市民の方からの指摘によって判明することが多いとの説明がありました。
- ・誤りは許されないので、最終確認をより確実に言い、返戻納付書の件数を0にしてほしいとの意見がありました。

〔施策②〕市税等収納管理の充実

- ・口座振替加入率が、37.8%と前年度と比べても変化がないが、なぜ口座振替の加入率が低いのかとの質問があり、広報に掲載したり、納付書と共に、口座振替の申込用紙を同封したりするなど、周知しているが加入率が伸び悩んでいるとの説明がありました。
- ・税の公平性の観点から、滞納者への徴収をしっかりと行ってほしいとの意見がありました。

〔柱5〕効率的かつ円滑な事務管理の推進

- ・資料4-1及び4-2に基づき、委員（総務課長、会計管理者兼会計課長、監査委員事務局長）より説明がありました。

〔施策①〕適正な事務管理

- ・施設予約システムについて、市民が利用しやすいシステムにしてほしいとの意見がありました。

〔施策③〕資産の適正な管理運用（総務課）

- ・普通財産を運用する中で収入を生むような財産はあるのかとの質問があり、愛知県等に対して土地を貸し付け、収入を得ているとの説明がありました。

〔柱6〕より開かれた適切な議会運営への支援

- ・資料4-1及び4-2に基づき、委員（議事課長）より説明がありました。

〔施策①〕議会運営、議員活動への支援及び議会活動の広報等の充実

- ・開かれた議会という目標に対して、行政と議会が協力して取り組んでいく必要があるとの意見がありました。

7. 第2回の会議日程について

- ・議事がすべて終了したため、第2回の会議は開催しないことを確認しました。